

## VII 畜 產 環 境



# VII 畜 産 環 境

## 1. 概 要

近年、畜産経営体周辺地域の市街化の進展や経営規模の拡大を背景に、水質汚濁、悪臭等の畜産環境問題が依然として発生している状況にある。継続的な畜産経営を行うためには、地域住環境に配慮することが重要であることから、県はこれまでも畜産環境対策に係る技術開発・指導を行ってきた。

また、平成16年には、「家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律」（以下、「家畜排せつ物法」という。）が完全施行され、家畜排せつ物法に基づく指導が開始されるとともに、従来から実施してきた「畜産経営環境整備事業」や「各種リース事業」等の強化により家畜排せつ物処理施設の整備が推進されてきた。

さらに、平成17年に国は、「環境と調和のとれた農業生産活動規範」を策定し、家畜排せつ物法の遵守、悪臭・害虫の発生を防止・低減する取組の励行、家畜排せつ物の利活用の推進を実践するよう公表している。

これらの規範を実践するため、県は平成22年2月に策定した「沖縄県家畜排せつ物の利用の促進を図るための計画」を平成28年3月に変更し、これに基づき「資源循環型畜産確立指導事業」において、畜産環境汚染問題発生状況の調査、家畜排せつ物処理の実態調査および巡回指導等を継続的に実施している。

このほか、環境規制の強化等を背景に畜産環境対策の強化を図る施策として、沖縄振興特別推進交付金を活用した「地域景観配慮型畜産臭気対策モデル事業」（平成29年度～31年度）、「沖縄型畜産排水対策課題解決モデル事業」（平成29年度～31年度）および「未利用資源活用畜産オガコ生産モデル事業」（平成27年度～30年度）に取組み、地域住環境に配慮した畜産の振興によって畜産環境問題の解消、資源循環型社会の構築を目指している。

## 2. 環境保全対策

### (1) 環境保全型畜産確立指導事業実績

単位：戸

事業内容	年度	S49～ H21 年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
区 域	全 県											
1. 畜産経営環境 保全実態調査		74,652	1,834	1,959	1,702	1,811	1,783	1,811	1,654	1,778	1,853	1694
2. 巡回指導		10,326	131	70	54	50	84	102	62	66	58	74
3. 悪臭測定												
①アンモニア		897	13	13	7	-	2		-	-	-	-
②硫化水素		840	11	13	7	-	2		-	-	-	-
4. 水質調査		47	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-

注1) 昭和49年度～平成4年度：畜産経営環境保全総合対策指導事業

2) 平成5年度以降：環境保全型畜産確立指導事業

### (2) 被害の種類別問題発生経営体数の推移

単位：戸

項 目	悪臭発生	水質汚濁	害虫発生	水質汚濁 悪臭発生	水質汚濁 害虫発生	悪臭発生 害虫発生	水質汚濁 悪臭発生 害虫発生	その他	計
平成元年	73	33	22	70	1	75	17	3	294
21年	20	15	1	8	0	2	1	1	48
22年	26	13	1	11	0	8	4	0	63
23年	20	18	4	8	0	3	1	3	57
24年	34	9	0	5	0	3	1	2	54
25年	38	18	0	4	0	10	1	4	75
26年	32	11	0	8	0	1	1	5	58
27年	37	9	1	3	0	2	0	3	55
28年	26	6	0	1	1	0	2	2	38
29年	24	8	0	8	0	2	1	3	46
30年	19	5	0	4	0	1	0	3	32
令和元年	25	13	4	2	0	3	0	1	48

### (3) 畜種別問題発生経営体数の推移

単位：戸

項 目	豚	採卵鶏	ブロイラー	乳用牛	肉用牛	合計
平成元年	207	72	1	5	9	294
21年	25	6	0	4	13	48
22年	39	7	1	1	15	63
23年	32	5	0	2	18	57
24年	31	6	2	6	9	54
25年	48	14	0	7	6	75
26年	33	8	0	4	13	58
27年	28	9	0	5	13	55
28年	21	8	0	2	7	38
29年	27	6	0	4	9	46
30年	17	4	0	4	7	32
令和元年	22	5	0	3	14	44

実態調査対象経営体数（令和元年度）

単位：戸

地区名	畜種	豚	採卵鶏	ブロイラー	乳用牛	肉用牛	計
北 部		62	22	18	8	233	343
中 南 部		65	19	1	50	343	478
宮 古		14	3	0	0	103	120
八 重 山		16	43	3	7	684	753
計		157	87	22	65	1,363	1,694

被害の種類別問題発生経営体数（令和元年度）

単位：戸

項 目	悪臭発生	水質汚濁	害虫発生	水質汚濁 悪臭発生	水質汚濁 害虫発生	悪臭発生 害虫発生	水質汚濁 悪臭発生 害虫発生	その他	計
北 部	9	2	1	0	0	0	0	0	12(25.0)
中南部	16	6	3	2	0	0	0	1	28(58.3)
宮 古	0	0	0	0	0	3	0	0	3(6.3)
八重山	0	5	0	0	0	0	0	0	5(10.4)
計	25(52.1)	13(27.1)	4(8.3)	2(4.1)	0(0)	3(6.3)	0(0)	1(2.1)	48(100)

注) (%)：全体に占める割合

畜種別問題発生経営体数（令和元年度）

単位：戸

項 目	豚	採卵鶏	ブロイラー	乳用牛	肉用牛	計
北 部	9	1	0	0	2	12(27.3)
中南部	13	4	0	3	4	24(54.5)
宮 古	0	0	0	0	3	3(6.8)
八重山	0	0	0	0	5	5(11.4)
計	22(50.0)	5(11.4)	0(0)	3(6.8)	14(31.8)	44(100)

注) (%)：全体に占める割合

3. 畜産経営環境保全対策事業の実施状況

事業名	年度	49～平成6年度 年度												19年度	18年度	17年度	16年度	15年度	事業費					事業内容	
		7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度						19年度	一年次	二年次	三年次	四年度		五年度
畜産経営環境整備基礎調査(54年度開始)	54～55年度	国頭南部地域(名護, 宜野座, 金武)																						1. 地域現況調査 2. 畜産経営環境整備基本計画策定調査	
	58～59年度	島尻中部地域(糸満, 東風平, 南風原, 大里)																							
畜産経営環境整備事業(49年度開始)	60～61年度	中頭東部地域(与那城村, 勝連町)																						1 地域2年継続 ( )は県補助金	
	62～63年度	島尻東部地域(玉城村, 具志頭村, 知念村)																							
	平成元～2年度	宮古西部地域(平良市, 下地町)																							
	3～4年度	中頭地域(具志川市, 沖繩市, 石川市, 読谷村)																							
	5～6年度	島尻地域(大里村, 南風原町, 東風平町)																							
	49～50年度	総事業費85,590 (59,066)																							
	沖繩市倉敷(採卵鶏100,000羽, t+30,000羽)		平成7～11年度																						
	50～51年度	総事業費104,651 (69,496)																							
	金武町金武(繁殖豚500頭, 肥育豚3,200頭)																								
	50～51年度	総事業費98,341 (66,878)																							
	下地町(採卵鶏20,000羽)																								
	51～52年度	総事業費110,490 (79,765)																							
与那城町西原(繁殖豚500頭, 肥育豚1,000頭)																									
52～54年度	総事業費171,412 (118,730)																								
名護市屋部(繁殖豚180頭, 肥育豚1,400頭)																									
53～54年度	総事業費111,825 (78,051)																								
金武町屋嘉(繁殖豚256頭, 肥育豚1,760頭)																									
54～56年度	総事業費466,712 (260,233)																								
名護市真喜屋(繁殖豚300頭, 肥育豚1,900頭)																									
54～57年度	総事業費399,078 (228,153)																								
名護市呉我(採卵鶏60,000羽, t+12,000羽)																									
56～58年度	総事業費170,092 (120,799)																								
金武町中川(乳用牛207頭)																									
57～59年度	総事業費183,033 (145,623)																								
与那原町板良敷(採卵鶏50,000羽, t+30,000羽)																									
58～60年度	総事業費87,764 (62,686)																								
読谷村座喜味(採卵鶏8,000羽, t+2,000羽)																									
60～61年度	総事業費118,934 (94,216)																								
恩納村南恩納(〇D45-80,000羽)																									
60～61年度	総事業費98,967 (76,572)																								
恩納村安富祖(〇D45-80,000羽)																									
60～61年度	総事業費134,603 (107,282)																								
名護市数久田(繁殖豚150頭, 肥育豚1,254頭)																									
61～62年度	総事業費155,680 (124,115)																								
沖繩市倉敷西(繁殖豚160頭, 肥育豚2,000頭)																									
61～62年度	総事業費127,446 (100,254)																								
名護市オウツヤ(肥育豚850頭, 肥育牛)																									
63年度	総事業費120,700 (96,557)																								
糸満市喜屋武(乳用牛300頭, 肉用牛200頭)																									
平成元～3年度	総事業費499,293 (319,303)																								
大宜味村江洲原(採卵鶏33,000羽)																									



事業名	実施年度	市町村名	事業主体名	畜種	経営規模	事業概要	事業費	国県補助金
畜産環境総合整備統合補助事業	18～21	金武町	金武町	肉用牛・乳用牛・豚	26,004 t/年	堆肥舎、製品保管庫、車両等	941,752 千円	546,877 千円
◆ 養鶏孵卵施設整備事業	21～22	名護市	全沖ブロイラー生産組合	ブロイラー・採卵鶏	5,987 千個/年	孵卵施設・設備、車両等	402,034 千円	320,000 千円
※ 畜産環境基盤整備事業	24～26	名護市	全沖ブロイラー生産組合	ブロイラー	804,000 羽/年	鶏舎、堆肥舎、車両等	1,025,460 千円	711,460 千円
※ オガコ養豚普及促進事業	25	糸満市	沖縄県養豚経営者協会	豚	肥育豚 200 頭	豚舎、堆肥舎、車両等	13,340 千円	9,337 千円
※ オガコ養豚普及促進事業	25～26	国頭村	農業生産法人 アンビシヤス	イノブタ	母豚 44 頭	豚舎、堆肥保管庫、車両等	34,160 千円	23,912 千円
※ オガコ養豚普及促進事業	26	八重瀬町	株式会社 南国フーズ	豚	肥育豚 270 頭	豚舎、車両	12,160 千円	8,512 千円
※ オガコ養豚普及促進事業	26	八重瀬町	農業生産法人 みどりファーム	豚	肥育豚 160 頭	豚舎、堆肥保管庫、車両	10,380 千円	7,266 千円
※ オガコ養豚普及促進事業	26～27	南城市	株式会社 メリット	豚	一貫 60 頭	豚舎、車両	25,799 千円	16,669 千円
◇ 鶏卵処理設備整備事業	28	うるま市	株式会社 沖縄県鶏卵食鳥流通センター	採卵鶏	処理量 10,000t/年	鶏卵処理設備（洗卵選別機）	248,000 千円	124,000 千円

◆ 地域活性化・経済危機対策臨時交付金

※ 沖縄振興特別推進交付金

◇ 強い農業づくり交付金

4. 補助事業による共同利用豚舎の整備状況（昭和48～平成12年度）

事業名	実施年度	市町村名	事業主体名	受益戸数	経営規模		事業概要	事業費	国県補助金
					繁殖豚	肥育豚			
養豚団地育成パイロット事業	48～49	石川市	石川市伊波農業協同組合	8戸	300頭	250頭	繁殖豚舎 1,845㎡ (3), 繁殖豚舎 456㎡ (1), その他	72,093千円	39,601千円
"	49～50	沖繩市	倉敷養豚パイロット団地生産組合	10	500	300	" 2,842㎡ (5), " 753㎡ (1), "	177,913	115,434
"	50～51	石川市	石川種豚生産組合	20	500	300	" 5,067㎡ (20), " 507㎡ (2), "	196,066	128,654
"	51～52	糸満市	鷹渡養豚パイロット団地生産組合	6	400	300	" 2,715㎡ (6), " 966㎡ (1), "	211,565	133,794
"	51～52	読谷村	読谷養豚パイロット団地生産組合	11	330	250	" 2,765㎡ (14), " 171㎡ (2), "	155,494	102,399
"	51～52	城辺町	友利種豚生産組合	5	200	300	" 1,197㎡ (4), " 598㎡ (2), "	133,120	83,832
養豚団地育成事業	52～53	玉城村	前川種豚生産組合	5	300	2,000	" 982㎡ (2), " 3,094㎡ (3), "	240,547	158,026
"	52～53	大里村	大里村養豚生産組合	10	460	1,760	" 2,034㎡ (5), " 2,371㎡ (5), "	295,322	196,426
"	52～53	名護市	済井出農業協同組合	19	696	5,400	" 2,080㎡ (4), " 6,169㎡ (13), "	456,854	304,305
"	53～54	具志川市	南星養豚生産組合	5	180	1,215	" 1,084㎡ (2), " 1,368㎡ (2), "	161,157	104,589
"	54～56	金武町	屋嘉畜産組合	10	240	1,248	" 1,496㎡ (4), " 1,496㎡ (4), "	183,069	121,356
"	56	名護市	羽地農業協同組合	9	216	1,800	" 1,376㎡ (4), " 2,160㎡ (6), "	329,774	220,335
養豚団地育成パイロット事業	57	仲里村	久米島農業協同組合	5	60	580	" 376㎡ (2), " 567㎡ (2), "	111,227	77,990
"	58～59	読谷村	読谷村農業協同組合	6	200	1,000	" 1,343㎡ (4), " 1,123㎡ (4), "	262,532	184,079
"	61～62	名護市	名護農業協同組合	5	150	1,254	" ㎡ (6), " 1,579㎡ (6), "	334,750	233,834
"	62～63	沖繩市	沖繩市内喜納養豚生産組合	8	160	3,000	" ㎡ (4), " 3,322㎡ (6), "	389,000	272,370

5. 地域畜産振興事業（地方競馬益金補助事業）による畜産関係施設の整備事業

実施年数	事業細目（施設名称）	実施箇所	事業主体名	事業概要		事業費	地全協補助金	県費
				処理施設	処理機械			
54	鶏卵処理施設	名護市	羽地農業協同組合	処理施設	557.62㎡, 処理機械3点	55,616千円	27,808千円	9,269千円
55	小型家畜市場	黒島	竹富農業協同組合	セリ市場	121.0㎡, 計算室 20㎡, 乗浴場1基	29,158	14,579	5,831
57	乗浴施設	西表島	美原牧野組合	乗浴槽1基, 追込み棚一式		4,260	2,130	852
"	集合施設	下地町	下地町農業協同組合	計量室12.73㎡, 審査場200㎡		3,079	1,539	513
"	飼料中継基地	名護市	沖繩県経済連	飼料倉庫570㎡, 飼料タンク240t, 8基		154,962	51,654	41,323
58	離島飼料中継施設	平良市	宮古郡農業協同組合	飼料倉庫800㎡, 天井クレーン式, 除湿機3台		83,783	27,927	22,342
59	畜舎等整備	読谷村	(農)座喜味養鶏組合	成鶏舎(8,500羽), 1,010㎡, 育成舎(2,380羽) 281㎡		53,000	7,548	3,774
"	集合施設	多良間村	宮古郡農業協同組合	計量室13.4㎡, つなぎ場196㎡(70頭), 審査場200㎡		7,330	2,333	1,866
60	畜舎等整備	恩納村	東恩納プロイラー生産組合	鶏舎(100,000羽) 8,386.4㎡		250,000	60,000	25,000
4	洗卵選別処理施設	大宜味村	(名)安室養鶏場	建物一棟(鉄筋スレート), 洗卵選別機一式194.4㎡		25,301	8,422	5,053